

「高知県へいらっしやい！」その4

四万十市

清流四万十川の流れるまち

四万十市は、今年4月10日に、中村市と西土佐村とが合併して誕生しました。

市の中心を流れる四万十川は、このまちのシンボルであるとともに、その清く雄大な流れは、豊かな自然を育んでいます。

今回は、この四万十川のおすすめ観光情報をご紹介します。

○四万十川の沈下橋

沈下橋とは、増水時に水没しても流されないよう設計された欄干のない橋のことです。

青い空の下、川にかかる沈下橋を眺めると、そこは昔懐かしい日本の原風景。



四万十川にかかる沈下橋



○四万十川で川下りを楽しもう！

流れの緩やかな四万十川は、初心者でも、カヌーで川下りを楽しむことができます（レンタルあり）。

カヌーに乗って、ゆったりとした流れに身をまかせ、刻々と変化する兩岸の景色を眺めていると、いつしか大自然に溶け込んでいるような錯覚にとらわれるはず。

また、川のほとりには、キャンプ場が点在し、気軽にアウトドアを楽しむことができます。

▽問い合わせ先：四万十市商工観光課（☎0880041783）
▽ホームページ：http://www.city.shimanto.lg.jp/top.html

「市報さいき」編集と発行 佐伯市役所企画部秘書広聴課（〒876-8585 中村南町一番一号 ☎3281）印刷 佐伯印刷株式会社

サイキッズ写真館



ゆうき 脇山優貴くん（1歳）

“元気いっぱい！”

“サイキッズ写真館”
子どもさんの写真を
募集します！

小学生以下の子どもの写真に次のものを添えて送ってくだサイ。
・写っている人の名前（ふりがな）
・生年月日
・写真に添えるコメント
・投稿者の住所・氏名・電話番号
※写真は返却できませんので、ご了承ください。
《送り先》
〒876-8585 佐伯市中村南町1-1
佐伯市役所秘書広聴課広報係
「サイキッズ写真館」行

編集後記

ある日の新聞に、先月行われた次期ローマ法王選出会議（コンクラーベ）に関する記事が載り、その中で、「今回は、イタリアの現代彫刻家チェッコ・ボナノッテを起用し、投票用の容器のデザインを一新した」とありました。

皆さんは、佐伯市総合運動公園の敷地内にある「対話・調和」というブロンズ像をご存じですか。男性と女性、竹林をモチーフにしたこの像の制作者も、チェッコ・ボナノッテその人です。像の近くに置かれた解説板にも、確かにその名が刻まれていました。

世界中が注目したコンクラーベに縁のある像です。皆さんも、総合運動公園にお寄りの際は、ぜひご覧ください。

（秋元）

ひとの動き（4月1日現在住民登録）

世帯	3万2,625世帯(-56)
人口	8万4,148人(-383)
男	3万9,000人(-194)
女	4万5,148人(-189)

交通事故 3月中

人身事故	物損事故	死者	負傷者
18	141	0	24